



## 2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月13日

上場会社名 常磐開発株式会社  
 コード番号 1782 URL <http://www.jobankaiatsu.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高木 純一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 篠原 浩

TEL 0246-72-1111

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	7,438	3.6	461	3.5	500	6.0	262	26.0
2020年3月期第2四半期	7,181	3.4	445	10.8	472	11.7	208	25.0

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 358百万円 (57.2%) 2020年3月期第2四半期 228百万円 (1.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	334.46	
2020年3月期第2四半期	265.50	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	16,126	9,712	59.9	12,325.01
2020年3月期	18,031	9,578	52.8	12,151.15

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 9,662百万円 2020年3月期 9,526百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		280.00	280.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(2020年11月13日)公表いたしました「2021年3月期配当予想の修正(無配)に関するお知らせ」をご覧ください。

2020年3月期 期末配当の内訳 普通株式 250円00銭 特別配当 30円00銭

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	5.5	1,200	22.1	1,200	22.8	850	15.3	1,084.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	785,000 株	2020年3月期	785,000 株
------------	-----------	----------	-----------

期末自己株式数

2021年3月期2Q	1,034 株	2020年3月期	1,034 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	783,966 株	2020年3月期2Q	784,034 株
------------	-----------	------------	-----------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	10
(追加情報) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(重要な後発事象) .....	11
3. その他 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費に持ち直しの動きがみられるものの、依然として新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況で推移いたしました。

当社グループと関係が深い建設業界におきましても、建設資機材価格や労働者不足による労務費の高止まりが続く中、公共建設投資は復興需要の終息により減少傾向を辿り、民間建設投資は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、厳しい受注環境で推移いたしました。

このような環境の中、当社グループにおきましては、前年同時期と比べて、民間建築工事及び官庁土木工事の受注高が増加したことにより、当第2四半期連結累計期間の受注高は、103億26百万円（前年同期比 41.8%増）、売上高は、74億38百万円（前年同期比 3.6%増）、繰越高は、107億39百万円（前年同期比 19.8%増）となりました。利益につきましては、営業利益は、4億61百万円（前年同期比 3.5%増）、経常利益は、5億円（前年同期比 6.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、2億62百万円（前年同期比 26.0%増）となりました。

なお、当社の売上高は通常の営業形態として、第4四半期に完成する工事の割合が大きいため、四半期の業績に季節的変動があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ア. 建築事業

建築事業においては、受注高は、72億81百万円（前年同期比 44.0%増）、売上高は、50億91百万円（前年同期比 6.8%増）、繰越高は、73億74百万円（前年同期比 30.8%増）となりました。営業利益は、4億65百万円（前年同期比 3.4%減）となりました。

#### イ. 土木緑地事業

土木緑地事業においては、受注高は、19億55百万円（前年同期比 76.7%増）、売上高は、16億3百万円（前年同期比 3.2%減）、繰越高は、30億21百万円（前年同期比 1.8%増）となりました。営業利益は、1億64百万円（前年同期比 37.6%増）となりました。

#### ウ. 環境関連事業

環境関連事業においては、受注高は、5億71百万円（前年同期比 6.6%減）、売上高は、2億27百万円（前年同期比 9.5%減）、繰越高は、3億44百万円（前年同期比 4.6%減）となりました。営業利益は、50百万円（前年同期比 13.0%減）となりました。

#### エ. 不動産事業

不動産事業においては、販売用土地の販売等により、受注高及び売上高は、78百万円（前年同期比 59.1%増）となりました。営業利益は、2百万円（前年同期比 8.8%増）となりました。

#### オ. その他事業

その他事業においては、受注高及び売上高は、4億38百万円（前年同期比 4.5%減）となりました。営業利益は、40百万円（前年同期比 22.1%減）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、161億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億4百万円減少いたしました。主な要因は、現金預金5億22百万円、未成工事支出金5億43百万円等の増加に対して、受取手形・完成工事未収入金等29億61百万円等の減少によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、64億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億38百万円減少いたしました。主な要因は、未成工事受入金3億51百万円等の増加に対し、支払手形・工事未払金等17億17百万円、賞与引当金2億66百万円、未払法人税等1億47百万円、その他流動負債2億34百万円等の減少によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、97億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億34百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金42百万円、その他有価証券評価差額金92百万円の増加によるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前第2四半期連結累計期間に比べ5億79百万円増加し、64億64百万円（前年同四半期比 9.8%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、8億3百万円（前年同四半期比 30.9%増）となりました。これは主に、資金の減少要因である、仕入債務の減少額17億31百万円、たな卸資産の増加額4億84百万円、法人税等の支払額3億83百万円、賞与引当金の減少額2億66百万円、未払金の減少額91百万円、未払消費税等の減少額85百万円等に対し、資金の増加要因である、税金等調整前四半期純利益5億円、売上債権の減少額29億61百万円、未成工事受入金の増加額3億51百万円等によるものであります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、31百万円（前年同四半期比 9.0%減）となりました。これは主に、資金の減少要因である、定期預金の預入による支出4百万円、投資有価証券の取得による支出2百万円、有形固定資産の取得による支出22百万円等によるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、2億54百万円（前年同四半期比 22.5%減）となりました。これは主に、資金の減少要因である、短期借入金の減少19百万円、長期借入金の返済による支出5百万円、配当金の支払額2億19百万円等によるものであります。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、本日、別途公表いたしました「2021年3月期第2四半期（累計）業績予想と実績との差異に関するお知らせ」のとおりであります。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	5,950,052	6,472,914
受取手形・完成工事未収入金等	6,235,683	3,273,874
販売用不動産	241,630	182,641
未成工事支出金	327,076	870,286
その他	1,253,598	1,234,305
貸倒引当金	△10,835	△10,850
流動資産合計	13,997,205	12,023,172
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,623,024	1,627,303
機械、運搬具及び工具器具備品	832,825	851,965
土地	1,135,757	1,135,436
リース資産	115,025	126,068
減価償却累計額	△1,473,348	△1,529,818
有形固定資産合計	2,233,284	2,210,955
無形固定資産合計	82,953	71,742
投資その他の資産		
投資有価証券	1,144,129	1,252,468
リース債権	101,617	96,530
退職給付に係る資産	120,591	126,820
繰延税金資産	207,898	200,604
その他	165,120	165,921
貸倒引当金	△21,450	△21,450
投資その他の資産合計	1,717,907	1,820,896
固定資産合計	4,034,145	4,103,594
資産合計	18,031,351	16,126,767

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,696,567	2,978,847
短期借入金	719,700	700,000
1年内返済予定の長期借入金	77,779	59,832
未払法人税等	348,311	200,596
未成工事受入金	885,703	1,237,651
賞与引当金	441,620	175,509
完成工事補償引当金	11,910	9,480
工事損失引当金	1,099	1,960
その他	895,590	660,847
流動負債合計	8,078,282	6,024,725
固定負債		
長期借入金	94,030	106,514
再評価に係る繰延税金負債	73,163	73,163
退職給付に係る負債	59,056	57,047
長期未払金	22,435	22,435
その他	125,812	129,958
固定負債合計	374,497	389,118
負債合計	8,452,780	6,413,843
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	583,300	583,300
資本剰余金	731,204	731,204
利益剰余金	8,065,107	8,107,800
自己株式	△5,185	△5,190
株主資本合計	9,374,426	9,417,114
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	351,967	444,632
土地再評価差額金	△191,099	△191,099
退職給付に係る調整累計額	△9,203	△8,255
その他の包括利益累計額合計	151,664	245,277
非支配株主持分	52,480	50,531
純資産合計	9,578,570	9,712,923
負債純資産合計	18,031,351	16,126,767

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 （四半期連結損益計算書）  
 （第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）
売上高	7,181,752	7,438,954
売上原価	6,051,236	6,351,557
売上総利益	1,130,516	1,087,397
販売費及び一般管理費	685,050	626,158
営業利益	445,466	461,238
営業外収益		
受取利息	702	702
受取配当金	24,486	25,997
受取賃貸料	12,226	10,988
その他	4,678	12,695
営業外収益合計	42,093	50,384
営業外費用		
支払利息	8,468	6,576
支払保証料	5,149	1,533
その他	1,420	2,616
営業外費用合計	15,037	10,725
経常利益	472,522	500,897
特別損失		
固定資産除却損	549	0
減損損失	—	321
投資有価証券評価損	9,645	—
特別損失合計	10,194	321
税金等調整前四半期純利益	462,327	500,576
法人税等	250,776	235,773
四半期純利益	211,551	264,802
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,391	2,599
親会社株主に帰属する四半期純利益	208,159	262,203



（四半期連結包括利益計算書）  
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）
四半期純利益	211,551	264,802
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,876	92,775
退職給付に係る調整額	△3,323	947
その他の包括利益合計	16,552	93,723
四半期包括利益	228,103	358,526
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	224,666	355,816
非支配株主に係る四半期包括利益	3,437	2,709

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	462,327	500,576
減価償却費	78,244	74,152
減損損失	—	321
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,761	14
賞与引当金の増減額(△は減少)	△248,497	△266,111
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△3,390	△2,430
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△2,537	860
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△11,577	△6,228
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,595	△2,009
受取利息及び受取配当金	△25,188	△26,700
支払利息	8,468	6,576
複合金融商品評価損益(△は益)	△230	△6,360
投資有価証券評価損益(△は益)	9,645	—
有形固定資産除却損	549	0
売上債権の増減額(△は増加)	2,473,257	2,961,808
たな卸資産の増減額(△は増加)	△526,442	△484,685
リース債権の増減額(△は増加)	4,417	4,740
未収入金の増減額(△は増加)	△37,374	19,210
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△114,394	1,038
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,183,621	△1,731,851
未成工事受入金の増減額(△は減少)	861,583	351,947
未払消費税等の増減額(△は減少)	△46,192	△85,339
未払金の増減額(△は減少)	△103,487	△91,345
未払費用の増減額(△は減少)	△60,005	△56,953
前受金の増減額(△は減少)	3,920	83
その他の流動負債の増減額(△は減少)	489,741	4,664
その他	△1,011	1,228
小計	1,030,038	1,167,207
利息及び配当金の受取額	25,188	26,539
利息の支払額	△8,715	△6,721
法人税等の支払額	△432,780	△383,407
営業活動によるキャッシュ・フロー	613,730	803,617

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△4,800	△4,800
投資有価証券の取得による支出	△2,376	△2,406
貸付金の回収による収入	240	160
有形固定資産の取得による支出	△18,291	△22,900
無形固定資産の取得による支出	△8,603	△780
その他	△627	△623
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34,458	△31,351
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△24,520	△19,700
長期借入金の返済による支出	△78,378	△5,463
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△7,391	△4,867
自己株式の取得による支出	△0	△5
配当金の支払額	△211,689	△219,510
非支配株主への配当金の支払額	△5,832	△4,658
財務活動によるキャッシュ・フロー	△327,812	△254,204
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	251,459	518,062
現金及び現金同等物の期首残高	5,633,408	5,946,252
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,884,868	6,464,314

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)「新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積りについて」に記載した本感染症による影響に関する仮定について、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建築事業	土木緑地 事業	環境関連 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	4,765,509	1,656,296	251,565	49,076	6,722,447	459,305	7,181,752
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	6,386	2,770	9,894	—	19,051	22,793	41,844
計	4,771,896	1,659,066	261,460	49,076	6,741,498	482,099	7,223,597
セグメント利益	481,312	119,475	57,609	2,564	660,961	51,808	712,769

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備事業等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	660,961
「その他」の区分の利益	51,808
セグメント間取引消去	△610
全社費用(注)	△266,692
四半期連結損益計算書の営業利益	445,466

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

Ⅱ. 当第2四半期連結累計期間（自2020年4月1日 至2020年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建築事業	土木緑地 事業	環境関連 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	5,091,251	1,603,297	227,581	78,097	7,000,227	438,726	7,438,954
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	19,574	2,235	10,511	—	32,320	32,281	64,601
計	5,110,826	1,605,532	238,092	78,097	7,032,548	471,007	7,503,556
セグメント利益	465,062	164,352	50,115	2,790	682,321	40,342	722,663

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備事業等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	682,321
「その他」の区分の利益	40,342
セグメント間取引消去	△3,067
全社費用（注）	△258,357
四半期連結損益計算書の営業利益	461,238

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

当社は、2020年11月13日開催の取締役会において、以下のとおり、いわゆるマネジメント・バイアウト(MBO) (注)の一環として行われるエタニティ株式会社(以下「公開買付者」といいます。)による当社の発行済普通株式(以下「当社株式」といいます。)に対する公開買付け(以下「本公開買付け」といいます。)に賛同の意見を表明し、かつ、当社の株主の皆様に対して本公開買付けへの応募を推奨することを決議いたしました。

なお、当該取締役会決議は、本公開買付け及びその後の一連の手続により当社株式が上場廃止となる予定であることを前提として行われたものです。

詳細については、本日(2020年11月13日)公表の「MBOの実施及び応募の推奨に関するお知らせ」をご参照ください。

(注)「マネジメント・バイアウト(MBO)」とは、公開買付者が対象者の役員である取引、又は公開買付者が対象者の役員の依頼に基づき公開買付けを行う者であって対象者の役員と利益を共通にする者である取引をいいます。

## 3. その他

受注高、売上高及び繰越高の状況(連結)

(受注高)

(単位:百万円)

期別 区分	2020年3月期第2四半期 連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年9月30日	2021年3月期第2四半期 連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年9月30日	前年同期比 (%)	前連結会計年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日
建築事業	5,056	7,281	144.0	11,366
土木緑地事業	1,106	1,955	176.7	3,631
環境関連事業	612	571	93.4	910
不動産事業	49	78	159.1	114
その他事業	459	438	95.5	981
合計	7,284	10,326	141.8	17,004

(売上高)

(単位:百万円)

期別 区分	2020年3月期第2四半期 連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年9月30日	2021年3月期第2四半期 連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年9月30日	前年同期比 (%)	前連結会計年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日
建築事業	4,765	5,091	106.8	11,527
土木緑地事業	1,656	1,603	96.8	4,480
環境関連事業	251	227	90.5	910
不動産事業	49	78	159.1	114
その他事業	459	438	95.5	981
合計	7,181	7,438	103.6	18,014

(繰越高)

(単位:百万円)

期別 区分	2020年3月期第2四半期 連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年9月30日	2021年3月期第2四半期 連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年9月30日	前年同期比 (%)	前連結会計年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日
建築事業	5,636	7,374	130.8	5,183
土木緑地事業	2,967	3,021	101.8	2,668
環境関連事業	360	344	95.4	—
不動産事業	—	—	—	—
その他事業	—	—	—	—
合計	8,964	10,739	119.8	7,852